

番 号	5 陳情第 7 号 (調布飛行場安全利用及び国立天文台周辺地域まちづくり特別委員会付託)
受理年月日	令和 5 年 9 月 25 日
件 名	国立天文台用地について
提 出 者	三鷹市所在 天文台の自然を守る会 代表 近藤伊津子 ほか486人
要 旨	
<p>(趣旨)</p> <p>私たちは、天文台の用地に関し、その自然保護こそ最も重要と考え「天文台の自然を守る会」を立ち上げました。三鷹市は羽沢小学校移転を決定事項にしていますが、「水害対策」で解決できる問題であり、教育的観点から見ても、移転の必要はないと私たちは考えます。国立天文台は麻布飯倉から三鷹に移転し99年になります。その広大な構内は約10万坪ほどあり99年間手つかずの自然が多くあります。絶滅寸前と言われるニホンタンポポ、ニホンスミレなどは目視しております。</p> <p>植物だけでなく様々な生態系の貴重な資源があるのではないかと思います。遺跡の発掘で周りの生態系が破壊され、元に戻すことは不可能です。一度失われた自然は再び手にすることはできません。工事は中止して、広く市民のみならず、都民、国民に周知し、問わねばならない問題です。直ちに工事は中止してください。</p> <p>99年間守られてきた天文台の自然環境を保護し守り、よりよい状態で自然公園を造り、市民のみならず後世の人々に手渡したい、そうすべきです。この地に住む者の責任です。</p> <p>(事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 羽沢小学校の移転計画は中止し、自然公園を造ること。</li> <li>2 直ちに天文台用地の工事を中止すること。</li> <li>3 本年1月以来の動植物生態系調査の情報を全て公開すること。</li> <li>4 天文台周辺地域住民、関係者だけではなく、広く市民に知らせ、意見を聞くこと。</li> </ol>	